

記入例

記入日をご記入ください。(必ず7月31日以前で)

令和5年7月25日

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
会長 山口 宏樹 様

会則等で定められている住所を、定められていない場合は実際の所在地、または代表者の所在地をご記入ください。

所在地 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
 団体の名称 ひまわり会
 代表者氏名 埼玉 太郎

令和5年度 ひまわり基金助成金申請書

下記により、助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業名 孤立防止講演会

2 事業費総額 150,000 円

10万円が限度額です。
申請額は、千円単位です。

3 助成金交付申請額 ×××,000 円

4 添付資料 (添付した資料名に○をつけてください。)

(1) 助成事業計画書 別紙1

(2) 団体概要資料【会則(法人は定款)、役員(会員)名簿、事業計画書、予算書、事業報告書・決算書・機関紙・活動記録・パンフレット等】

5 申請に係る連絡担当者 (※平日日中連絡が取れる方を担当者としてください)

氏名(フリガナ)	浦和 花子		
住所	〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷		
TEL	048-〇〇〇-×××× 090-〇〇〇〇-◇◇◇◇ (携帯)	FAX	048-〇〇〇-△△△△
Eメール	vc@himawari.jp		

申請内容等について確認するため、連絡する場合があります。
事業内容がわかる方の平日の日中連絡がとれる電話番号、FAX番号、メールアドレスをご記入ください。

6 他の助成金申請について

ひまわり基金	あり (直近令和元年度) なし	浦和競馬こども基金	あり(直近年度) なし
ふれあいの詩基金	あり(直近年度) なし	こども食堂・未来応援基金	あり(直近年度) なし

過去の交付歴をご記入ください。

ひまわり基金助成事業

令和5年度 助成事業計画書

1 団体概要

法人格	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有[特定非営利活動法人]	団体 人員	50名	団体結成 年月日	S・H・R 4年4月1日
団体名称	ひまわり会	団体住所 代表電話	(住所) さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65 (電話) 048-○○○-××××		
代表者氏名	サイタマ タロウ 埼玉 太郎	団体の活動 目的 及び主たる 活動内容	主たる 活動地域	さいたま市内	
(目的) 住民同士の助け合い (内容) 住民参加型在宅福祉サービス団体として会 員と協力会員によりちょっとした困りごと や外出援助などを行っている。					
本年度の活動財源					
「1 団体概要」は団体の活動について御記入ください。 (活動目的、内容は会則、定款にならってください。)					
(1) 会費 (1人あたり1,000円)	10,000円	(5)	円		
(2) 市町村社協からの助成金	30,000円				
(3) 各種助成・援助金等	100,000円	団体としての活動財源の 総額を御記入ください。			
(4) その他 ()	280,000円				
合計					420,000円

2 申請事業

(1) 事業名、事業内容及び申請理由

申請書(様式第1号)と同じ事業名をご記入ください。
(副題をつけてもかまいません)

事業名	孤立防止講演会 (地域のひとりぼっちをなくした い事業)	事業対象者 (複数記入可)	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 子ども
事業内容	(具体的に記載してください) 枠内で説明しきれない場合は資料などを添付してください。			
申請理由	(助成金申請にあたっての理由、団体の活動への思いなど自由に記載してください。) 申請した具体的理由、活動に対する考え等を自由に記載し てください。形式は問いません(箇条書き、文章等)。 事業内容についても期待される効果等なるべく詳細にご記 入ください。			

記入例

参加予定者もわかる限り明確にご記入ください。

(2) 事業概要

事業計画及び参加者の内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・実施日（期間） 令和5年8月5日 ・年間実施回数・頻度（月に何回等） 年1回開催 ・場所 市民会館 ・内容 地域での孤立を防ぐため、見守り活動に定評のある△△の〇〇氏を講師に迎え、住民向けの講演会を開催する。 	参加予定者内訳（延べ数）	<ul style="list-style-type: none"> ・団体メンバー 50 人 ・自治会役員 5 人 ・一般参加者 100 人 ・ ・ ・
	合計 155 人		

助成金申請額及び使途	申請額 100,000円	(使途) 講師謝金、会場費、講師交通費、チラシ作製費等
------------	--------------	--------------------------------

助成金の申請目的及び期待される効果	(目的) 10万円以内の額（千円単位で）をご記入ください。 どうして孤立するのか、なぜ孤立防止が必要なのか、どうしたら孤立を防げるかを地域住民が自分のことと考え、助け合いのできる暮らしやすい地域にすることを目的に開催する。
	(効果) 一人一人が支えあう地域になるよう意識することができる。

予算計画

収入	①会費 ×××円	支出	①講師謝金 80,000円
	②参加費 ×××円		②会場費 35,000円
	③県社協助成金 ×××円		③行事用保険保険料 4,000円
	④ 円		④チラシ印刷費 25,000円
	⑤ 円		⑤コピー用紙等 6,000円
	合計 150,000円		⑥ 円
他の助成金の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		合計 150,000円	

・収入合計と支出合計が一致するようにご記入ください。
・対象外経費がありますので御注意ください。

予定・申請中の場合も「✓」をつけてください。

次年度以降の活動の予定

<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 実施しない ※該当するものに「レ」を記入してください。	(予定内容または実施しない理由を記載してください。) <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> 左記のどちらかに必ずチェックを入れてください。 令和6年度以降の活動の予定について、御記入ください。 </div>
--	---